

[標準様式例 7-3]

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	R2横浜みなとみらい・関内地区インフラデータプラットフォーム活用検討業務
業 務 概 要	本業務は、インフラデータプラットフォームの整備促進を図るため、横浜市みなとみらい・関内地区をフィールドとし、地下3次元データの共有・更新等のあり方や地下3次元データの作成に係る標準化を検討するとともに、地下埋設物工事における省力化の現場試行や交通流等への影響シミュレーションを実施するものである。
契約担当官等の氏名並びにその所属する部の名称及び所在地	支出負担行為担当官 関東地方整備局長 土井 弘次 埼玉県さいたま市中央区新都心2番地1
契 約 年 月 日	令和 2 年 12 月 1 日
契 約 業 者 名	エヌ・ティ・ティ・インフラネット株式会社
契 約 業 者 の 住 所	東京都中央区東日本橋一丁目8番1号
契 約 金 額	¥39,963,000円 (税込み)
予 定 価 格	¥40,271,000円 (税込み)
随意契約によることとした理由	本業務を遂行するにあたっては、高度な技術力や知識、豊富な経験を必要とすることから、技術力、知識、経験及び業務への取り組み姿勢に関する技術提案を求め、公平性、透明性及び客観性が確保される簡易公募型プロポーザル方式により、請負業者の選定を行った。 エヌ・ティ・ティ・インフラネット株式会社は、技術提案書をふまえ当該業務を実施するのに適切と認められたため、上記業者と契約を行うものである。
業 務 場 所	関東地方整備局管内
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	令和 2 年 12 月 2 日
履 行 期 間 (至)	令和 3 年 3 月 31 日
備 考	会計法29条の3第4項 予決令第102条の4第3号

備考

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。